

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## 新関西国際空港株式会社（証券コード：-）

### 【見直し変更】

長期発行体格付	A A
格付の見直し	安定的 → ポジティブ

### 【据置】

債券格付	A A
発行登録債予備格付	A A

## 関西国際空港土地保有株式会社（証券コード：-）

### 【見直し変更】

長期発行体格付	A A
格付の見直し	安定的 → ポジティブ

### 【据置】

債券格付	A A
------	-----

### ■ 格付事由

- (1) 新関西国際空港株式会社（新関空会社）は国が全額出資する特殊会社であり、関西国際空港（関空）、大阪国際空港（伊丹）の設置・管理主体。関西国際空港土地保有株式会社は保有する関空の土地などを新関空会社に貸し付け、新関空会社から賃貸料を受け取っている。JCR は格付にあたって、両会社を一体として評価している。両空港の運営権は関西エアポート（KAP）に売却（コンセッション）され、16年4月以降、KAP が両空港の運営を行っている。新関空会社は KAP から支払われる運営権対価を原資に債務の返済を進めるとともに、KAP の空港運営に対するモニタリングなどを実施している。
- (2) 18年9月に発生した台風21号は関空に甚大な被害をもたらした。これを受け、国は関空の防災機能を強化することを喫緊の課題として、新関空会社に対して財政融資1,500億円を措置することを決定した。政府保証債等を財政融資に置き換えることにより長期的な金利負担を軽減し、KAP が行う防災機能の強化にかかる投資の1/2を新関空会社が負担することに対応させる。空港政策における関空の重要性、関空に対する国の支援姿勢が一段と明確に示されたものと JCR は考える。両会社の債務残高は大きいものの、コンセッションを機に財務構成は大きく改善した。KAP のキャッシュフロー創出力を含めた両会社の債務償還能力は改善基調にあり、債務の返済確実性は高まりつつある。これらを踏まえ、両会社の格付の見直しを「ポジティブ」に変更した。KAP が引き続き運営権対価などの支払いを十分にカバーするキャッシュフローを確保し、両会社における債務の返済確実性を一層高めていけるかが今後の注目点である。
- (3) 関空では中国や韓国を中心とするアジア路線の新規就航や増便により、航空機発着回数、航空旅客数は18/3期まで過去最高値の更新が続いた。19/3期は台風21号による影響から18年9月に一時的に需要は落ち込んだものの、それ以外の各月では18年12月まで発着回数、旅客数とも前年同月を上回っている。KAP は国際線のLCC専用ターミナルを開業した後、一層の新規就航・増便の促進に向けて国際線着陸料の引き下げや新たな割引制度の導入などの料金施策を展開している。訪日観光客が増加傾向にあるなか、未利用の関空の発着枠を活用した需要創出の取り組みが継続することを勘案すると、当面、関空の航空需要は拡大が続くと JCR はみている。
- (4) 新関空会社の連結ベースの収益、利益は、運営権対価による収益を背景に安定している。台風21号の被害につき新関空会社が負担すべき損失は、基本的に保険でカバーされる見直しであり、損益・財務への影

響は限定的とみられる。一方、D/E レシオはコンセッション前の 2 倍程度から 18 年 9 月末では 1.4 倍弱まで低下しており、財務構成は大きく改善した。コンセッションに際し KAP から受け入れた履行保証金を活用して借入金を繰上返済したことが背景にある。今後、財政融資 1,500 億円が措置されると長期債務残高は増加する見通しである。もっとも、これは国の政策に基づき防災機能強化にかかる投資の負担に合うよう新関空会社の金利負担を軽減するために措置されるものである。こうした背景を踏まえれば、当該財政融資は財務構成の評価上ネガティブな要素にはならないと JCR は考える。

(担当) 杉浦 輝一・南澤 輝

## ■格付対象

発行体：新関西国際空港株式会社

### 【見直し変更】

対象	格付	見直し
長期発行体格付	AA	ポジティブ

### 【据置】

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 3 回社債 (一般担保付)	150 億円	2012 年 12 月 17 日	2022 年 12 月 20 日	0.819%	AA
第 5 回社債 (一般担保付)	100 億円	2013 年 9 月 17 日	2023 年 9 月 15 日	0.900%	AA
第 6 回社債 (一般担保付)	100 億円	2013 年 9 月 17 日	2028 年 9 月 15 日	1.445%	AA
第 9 回社債 (一般担保付)	100 億円	2013 年 12 月 18 日	2028 年 12 月 20 日	1.231%	AA
第 11 回社債 (一般担保付)	100 億円	2014 年 9 月 17 日	2024 年 9 月 20 日	0.629%	AA
第 12 回社債 (一般担保付)	100 億円	2014 年 9 月 17 日	2029 年 9 月 20 日	1.067%	AA
第 13 回社債 (一般担保付)	100 億円	2014 年 12 月 17 日	2024 年 12 月 20 日	0.506%	AA
第 14 回社債 (一般担保付)	100 億円	2014 年 12 月 17 日	2034 年 12 月 20 日	1.318%	AA
第 16 回社債 (一般担保付)	100 億円	2015 年 9 月 16 日	2035 年 9 月 20 日	1.249%	AA
第 17 回社債 (一般担保付)	100 億円	2017 年 12 月 15 日	2019 年 12 月 20 日	0.001%	AA
第 18 回社債 (一般担保付)	70 億円	2017 年 12 月 15 日	2037 年 12 月 18 日	0.675%	AA
第 19 回社債 (一般担保付)	150 億円	2017 年 12 月 15 日	2047 年 12 月 20 日	1.065%	AA
第 20 回社債 (一般担保付)	150 億円	2018 年 9 月 14 日	2023 年 9 月 20 日	0.050%	AA
第 21 回社債 (一般担保付)	200 億円	2018 年 9 月 14 日	2048 年 9 月 18 日	1.017%	AA
第 22 回社債 (一般担保付)	250 億円	2019 年 2 月 18 日	2023 年 12 月 20 日	0.050%	AA
第 23 回社債 (一般担保付)	50 億円	2019 年 2 月 18 日	2038 年 12 月 20 日	0.512%	AA

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	1,600 億円	2018 年 8 月 17 日から 2 年間	AA

発行体：関西国際空港土地保有株式会社

### 【見直し変更】

対象	格付	見直し
長期発行体格付	AA	ポジティブ

### 【据置】

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 6 回社債 (一般担保付)	100 億円	2006 年 10 月 18 日	2026 年 9 月 18 日	2.70%	AA
第 8 回社債 (一般担保付)	100 億円	2007 年 9 月 21 日	2027 年 6 月 18 日	2.38%	AA
第 12 回社債 (一般担保付)	100 億円	2008 年 2 月 28 日	2027 年 12 月 20 日	2.32%	AA
第 17 回社債 (一般担保付)	50 億円	2009 年 2 月 20 日	2028 年 12 月 20 日	2.46%	AA
第 20 回社債 (一般担保付)	100 億円	2009 年 9 月 24 日	2019 年 9 月 20 日	1.48%	AA
第 25 回社債 (一般担保付)	100 億円	2010 年 8 月 10 日	2020 年 6 月 19 日	1.361%	AA
第 26 回社債 (一般担保付)	200 億円	2010 年 10 月 26 日	2020 年 9 月 18 日	1.156%	AA
第 29 回社債 (一般担保付)	100 億円	2011 年 2 月 28 日	2020 年 12 月 18 日	1.538%	AA
第 32 回社債 (一般担保付)	200 億円	2011 年 9 月 21 日	2021 年 9 月 17 日	1.164%	AA
第 35 回社債 (一般担保付)	100 億円	2011 年 12 月 19 日	2021 年 12 月 20 日	1.207%	AA
第 38 回社債 (一般担保付)	150 億円	2012 年 2 月 28 日	2021 年 12 月 20 日	1.112%	AA

(注) 上記の社債は、土地保有会社と新関西空港会社が連帯して債務を負う。

## 格付提供方針に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2019年2月28日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：加藤 厚  
主任格付アナリスト：杉浦 輝一
3. 評価の前提・等級基準：  
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014年1月6日)として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：  
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「財投機関等の格付方法」(2014年3月13日)として掲載している。
5. 格付関係者：  
(発行体・債務者等) 新関西国際空港株式会社  
関西国際空港土地保有株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：  
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。  
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。  
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：  
・格付関係者が提供した監査済財務諸表  
・格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：  
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. JCR に対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

## ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

## ■用語解説

**予備格付**：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

## ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

## ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

**株式会社 日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル